

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、Levy財務相の辞任を受けてブラジル資産売りが拡大し、レアルは引けにかけて対ドルで3.98台半ばまで急落、ボベスパ指数も前日比3%安を記録した。ルセフ大統領は後任に現企画・予算管理相であるBarbosa氏を指名したが、同氏は従前よりLevy氏が推進してきた景気後退に配慮した財政緊縮策の緩和を主張していたことから、マーケットにおいて、「財政健全化への取組みが後退する」との懸念が強まった。但し、同氏は記者会見にて、「経済政策の重点は引き続き財政の安定に置かれ、それは経済を回復させるために必要である。財政安定化に向けた取組みは変わらない」と強調している。ブラジルは政治的混乱や商品相場安、投資家の懐疑的な見方により経済危機が深刻化しているが、財政改革を断行できないことへのLevy財務相の不満が原因とされる今回の財務相辞任で、当初期待されていた財政健全化の実現が一段と危機に晒されると予想される。

格付会社Fitchによるジャンク級への格下げに加え、Levy氏辞任が公表されるなど、同国を取り巻く政治・経済環境は急速に悪化している。主要格付会社で唯一、同国の投資適格を維持しているムーディーズも、早晚格下げに動くと思われ、レアル相場は再び4レアル乗せを目指す可能性が高い。

マーケットデータ

Indicator	Unit	12月17日	12月18日	前日比	11月18日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8783	+0,1048	3,7648	+0,2183
	対円	JPY	31,59	-1,17	32,83	-2,41
	対ユーロ	BRL	4,1905	+0,1376	4,0087	+0,3194
円	対ドル	JPY	122,56	-1,4000	123,64	-2,4800
	対ユーロ	JPY	132,68	-1,01	131,78	-0,11
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	45.261	43.911	-1.350	47.436	-3.525
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	476,9	489,0	+12,1	409,8	+79,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,99	16,29	+0,30	15,43	+0,86
DI Future Jan17 (金利先物)	%	15,85	15,83	-0,02	15,45	+0,38
3 Months US Dollar Libor	%	0,570	0,586	+0,016	0,370	+0,216
CRB Index (国際商品指数)	Index	170,7	172,2	+1,5	183,6	-11,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

